

「新たな活躍の場」

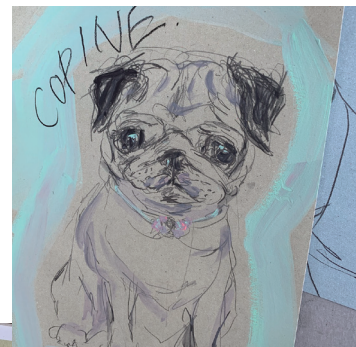
装丁作家、祖父江慎氏のプロデュースにより、週刊マンガ雑誌などに使われている薄色紙（せんか紙）のイメージを板紙に再現したゆるチップシリーズ。今や8色という大和板紙最大の色展開を誇る人気板紙です。

その特徴を生かし、先日、京都市のフォトスタジオが主催するマルシェに似顔絵ワークショップの台紙として採用されました。

板紙の優しい色合いを似顔絵の背景として生かした作風です。ワークショップでは、フレームに入れずにその場で持ち帰ってもらおうので厚みのある板紙は適しています。また、ノーコートの再生紙なので鉛筆や絵の具の発色や定着も◎。パッケージや装丁以外のシーンにも活躍の場を広げるゆるチップの進化が楽しみです。



▶ 京都市内のマルシェにてゆるチップを使用した似顔絵ワークショップ。



▶ ゆるチップの紙の風合いを背景として生かした作品たち。



DAIWA ITAGAMI

大和板紙株式会社

〒582-0004 大阪府柏原市河原町5番32号
TEL.072-971-1445 FAX.072-971-1449
E-mail daiwa@ecopaper.gr.jp
http://www.ecopaper.gr.jp



PAPER NEW WAVE

資料請求・お問い合わせは左記までお気軽にどうぞ!

紙のお求めは「大和板紙 文具館」で

<https://www.kamidoraku.com>

KYOTO MOTOI DESIGN issues it.